

<障害者分野でのデジタル化の取組推進>

障害者生活支援課・障害者施策課

【既定】	障害者の社会参加支援（再掲）	予算額	616,264 千円
【既定】	障害者福祉の啓発	予算額	6,820 千円

事業の目的・概要

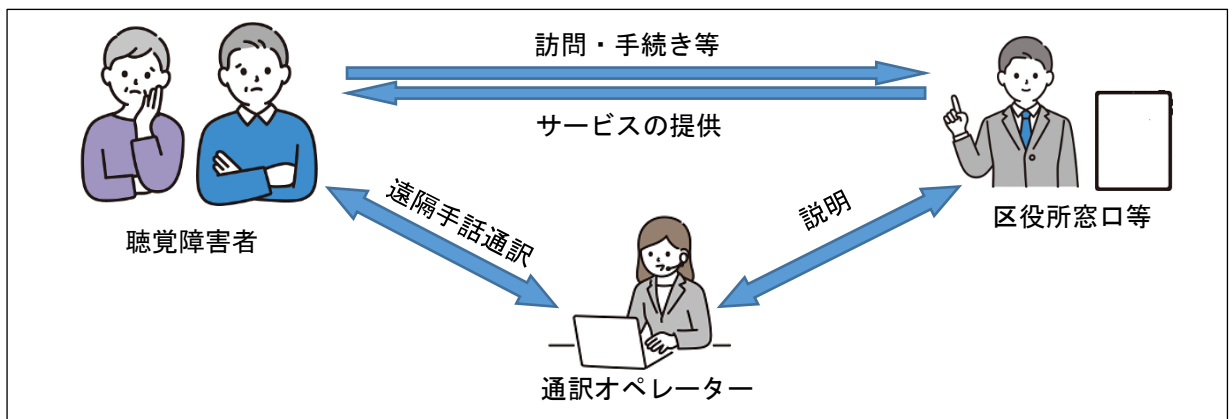
障害者が区役所等を訪れた際に、円滑なコミュニケーションとよりスムーズな手続を支援するため、デジタル技術を活用し、各窓口での利便性向上を図ります。

また、視覚障害や聴覚障害などで情報を得にくい障害者に対して、障害特性に応じた講座の開催等のきめ細かい支援を行うなど、障害者のデジタルデバインド対策を推進します。

主な取組内容

➤ **デジタル技術を活用した遠隔手話の導入** **新規**

聴覚障害者の窓口での利便性向上を図るため、端末等を活用し、遠隔で手話通訳サービスを行うシステムを試験的に導入します。また、タブレット導入による効果を検証し、本格導入に向けた準備を進めます。



遠隔手話のイメージ

➤ **障害者向けデジタル機器利用促進講座等の実施** **新規**

日ごろ情報を得にくい障害者の情報収集を支援するため、関係事業者との共催により、視覚障害者向けスマートフォン利用促進講座を実施します。また、都が行うデジタル機器利用に関する事業等も活用しながら、障害特性に応じたデジタルデバインド対策を推進します。